

平成 23 年度 第 1 回 磐田市歴史文書館運営審議会

日時 平成 23 年 8 月 17 日 (月) 13:30 ~ 15:25

場所 磐田市竜洋支所 2 階 会議室

出席者 市歴史文書館運営審議会委員 7 名

鈴木直会長 小杉副会長 鈴木潔委員 高橋委員 市川委員 杉浦委員
福田委員

出席職員 教育委員会事務局職員 6 名

飯田教育長 鈴木事務局長 山崎課長 佐藤館長 山室副主任 永井囑託

傍聴人 なし

議事 1. 報告事項

非現用公文書等の移管選別状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)

利用状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)

平成 23 年度前期企画展について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

ウォークの経費の保険、自己負担はあるのか？

(回答) 自己負担はない。経費は、参加者、観光ボランティア等分の保険のみで、市費負担である。

地域史料の整理状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)

歴史学習会について (開館 3 周年記念講演会・福田町史編さん記念事業講演会)

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕 なし (承認)

「磐田市歴史文書館準備検討会報告書」記載項目の実践状況について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

館長以外の正規職員の異動が、数年で行われる。じっくり育てる状態がほしいのではないか。

(回答) ご意見として、今後の参考にさせていただく

最近、他市町村からの見学、または、こちらからの提言は、あったのか。

(回答) 袋井市、東京都の文書館に勤められていた方が来た。2月4日に全史料協関東支部例会が、ここで行われた。また、公文書館設置予定自治体が、国立公文書館や設置予定自治体の近場の公文書館からの紹介で、「磐田市の進め方が参考

になる」と紹介されることがあるようだ。

良いことをやった人なのに、名誉なことなのに、なぜ、プライバシーとって氏名を消してしまうのか。発刊された市町村史には、氏名が掲載されている。

(回 答) 本人、身内が見る場合には、その方に確認してから、公開している。事前に確認できれば、氏名を公開する。公開できないものは最低限にしているが、今後ご指導をお願いしたい。

戸籍の公開について、国家的にはどういう動きがあるのか。

(回 答) 磐田市が参考にした「天草アーカイブス」では、戸籍公開を 80 年で行うとしているが、磐田市では時期尚早、検討していない状態である。ある程度の基準が必要になってくると考える。今後、調査し、委員会で提言し、意見を出していただく中で、いい方向に向かっていきたい。

閲覧室に、お客様が来たとき、職員の対応は？

(回 答) 閲覧室の図書は、自由に閲覧できる。しかし、古文書等、閉架にあるものは、職員が、個人情報などの内容を確認して、状況に応じた対応をしている。

協議事項

平成 23 年度後期 (第 8 回) 平成 24 年度前期 (第 9 回) 企画展について

〔事務局より説明〕

〔委員からの意見〕

磐南タイムスは、2 部以上あるなら、1 部は手にとって見られるとよい。

(回 答) 複数部数あるようなら、そうしていきたい。

豊浜の記録は、大変貴重なものだと思う。映像を探して、残していただけるように工夫していただきたい。

(回 答) 資料整理について、ご協力をいただきたい。

その他

歴史文書会運営審議会委員の任期について

〔委員からの意見〕 なし (承認)

その他 なし